

- ▶第65回事務職員夏期学校 (2・3面)
- ▶キリスト教教育者物語 (2・4面)
- ▶2021年度キリスト教学校教育振興助成先一覧 (3面)
- ▶加盟校動静、公募 (〃〃)
- ▶加盟校学生・生徒・児童・教職員数 (〃〃)
- ▶第66回東日本小学校教職員協議会 (4面)
- ▶第7回西日本小学校教職員協議会 (〃〃)

キリスト教学校教育 9

2020・2021年度教研テーマ
キリスト教学校の使命と可能性—いのちの尊さと平和を求めて—

(一社)キリスト教学校教育同盟
〒169-0051
東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館72号室
電話 03(6233)8225
FAX 03(6233)8226
理事長 西原 康太
編集人 田村 浩一
頒価200円(加盟法人の購読料は会費に含まれています)
(毎月1回15日発行)

第65回事務職員夏期学校 オンラインで開催される

第65回事務職員夏期学校が7月17日(土)に開催され、全国36法人182名および実行委員8名の190名が参加した。恒例のYMC A東山荘での2泊3日の夏期学校とは異なり今回はオンラインで開催したため、準備段階からのレポートをお届けしたい。対面開催という理想を果たせないままでも、どのようにオンラインプログラムを構築したのかをお伝えすること、各法人での様々な取り組みのヒントの一助になれば、実行委員一同に勝る幸せはない。

2020年開催予定だった第64回夏期学校は、新型コロナウイルス感染拡大により中止の形での開催はできませんが、「オンライン」によって一日に集約して実施する運びとなりました。これまで経験したことのない実施形態ということもあり、実行委員の皆様をはじめ、事務局の方々は開催に向けて、これまでとは異なる多くの課題を、互いに祈りと知恵を合わせて克服し、魅力的な内容を創造してくださいませ。

夏期学校校長挨拶

「建学の精神」を紡ぐ器となる

舟木 讓



五十嵐成見氏、そして、現代の状況に常に向き合い、より生きて伝わる「ことば」を探究し続けおられる鈴木契氏のこ

が、学校で働く事務職員の方々にはどのような役割が期待されているのか。学校には、学

ぶ者とその背後で支えて

一昨年末より世界に広がった感染症により、昨年度「事務職員夏期学校」は中止の判断を余儀なくされました。今年度は宿泊を伴う従来の形での開催はできませんが、「オンライン」によって一日に集約して実施する運びとなりました。これまで経験したことのない実施形態ということもあり、実行委員の皆様をはじめ、事務局の方々は開催に向けて、これまでとは異なる多くの課題を、互いに祈りと知恵を合わせて克服し、魅力的な内容を創造してくださいませ。

一昨年末より世界に広がった感染症により、昨年度「事務職員夏期学校」は中止の判断を余儀なくされました。今年度は宿泊を伴う従来の形での開催はできませんが、「オンライン」によって一日に集約して実施する運びとなりました。これまで経験したことのない実施形態ということもあり、実行委員の皆様をはじめ、事務局の方々は開催に向けて、これまでとは異なる多くの課題を、互いに祈りと知恵を合わせて克服し、魅力的な内容を創造してくださいませ。

一昨年末より世界に広がった感染症により、昨年度「事務職員夏期学校」は中止の判断を余儀なくされました。今年度は宿泊を伴う従来の形での開催はできませんが、「オンライン」によって一日に集約して実施する運びとなりました。これまで経験したことのない実施形態ということもあり、実行委員の皆様をはじめ、事務局の方々は開催に向けて、これまでとは異なる多くの課題を、互いに祈りと知恵を合わせて克服し、魅力的な内容を創造してくださいませ。



鈴木 契氏(2面記事)



横山大輔氏(2面記事)
(ピアノとコーラスは横山和子氏)

一般社団法人キリスト教学校教育同盟
「eラーニング」による
教員免許状更新講習について

いつでも、どこでもインターネットで受講が可能です。

キリスト教学校教育を主とした講座です。

・21年度申込受付 2月16日～22年3月30日

詳細は教育同盟ホームページかQRコードよりご覧ください。

かつて「神っている」という言葉が流行語になりました。新潟から上京してきた私にとって、周りには格好良くて優秀そうな、神っている人だらけでした。高校では上位の成績でしたが、大学ではパツとしません。培ってきた自信を失いそうになりました。

ただ学校だけの事ではないでしょう。大学時代のある先輩は、英語堪能、パソコンを使いこなし、誰からも一目置かれていました。就職活動は一流会社の最終面接に何社も入り、最終的にSE関係業界No.1の会社に入りました。しかし入社した月、新入社員の格付けテストがあって、最後から2番目の点数でした。しかも結果が社内に貼りだされたのです。今までこんな悪い格付けをもらったことも仕打ちを喰らったこともなかった、と再会した際に話してくれました。大学まではいわゆる優等生。しかし会社に入るや否や、一番下に近くランク付けされました。彼は失望感を味わったのだと思います。

そしてもしあなたも私や先輩と同じ立場だったら…周りが神っている見えてくるのではないのでしょうか。なんだか自分が情けなく思えてくるのではないのでしょうか。ただ私達は、多かれ少なかれ、こんな出来事を経験していくのでしょうか。周りの輝かしい姿と見比べて、自らの価値を落とし、妬ましく思う。そして逆に自分が周りよりも優れると思うとたちまち傲慢になる。

夏期学校礼拝説教

あなたの学校の神さまって
どんな神さま?

マタイによる福音書22章34～40節

牧師 五十嵐 成見



そんな時私達はどうすればいいのでしょうか。大学時代、宗教主任から聞いた話です。東京観光してビルを見る時、私達はその高低に関心を持つ。六本木ヒルズ238m、東京都庁243m、東京スカイツリー634m、と。まるで私達の一つ一つのビル。あのビルは私より低い、高いと比較しながら、傲慢になったり失望したりする。しかし地上で高低を争っているビルを、上空1万mから見るとどうなるか。何m、何十m、何百mの高低の違いは大したことはない。皆同じ点のようなビルにしか見えない。

神が人間を見るまなざしは、上空から見るビルのような。私達は地上でどんぐりの背比べのように、高低に拘り、ヤキモキしたり、偉ぶる。しかし神にとって誰が高い、低いかは全く関係ない。誰も皆罪人であり、しかも皆愛するべき存在として見ておられるのだ。

本当にその通りです。私達の命・人生の価値は、小さな人間がするようなどんぐりの背比べによって図られるものではありません。あらゆるいのちと人生は、天におられる神によって尊ばれているのですから。キリスト教主義学校は、このような「神さま」を仰ぎます。神は目には見えませんが、目に見えるどんな人間よりもあなたを愛し、尊んでいます。

〈聖学院大学チャプレン〉

主題講演

第65回事務職員夏期学校
ミッシヨンスクールを
自分のことばで伝えてみよう

(株)電通クリエイティブディレクター 鈴木 契

普段電通という広告代などに分類し、キリスト教の視点から説明させていたりしながら現在は日

本キリスト教会夙川教会 学院の「神を畏れ隣人を愛する」。これはどうして世間の目を考えているということ。そしてその生き方で神様の存在を伝えられる地の塩だということ。

知恵の初め系では金城学院「主を畏れることは知恵の初め」を。神について、神の存在ありきの知恵を身につけるということ。

最後に大変僣越ながら、建学の精神を合体。ミッシヨンスクールとは「知識の原点は神様への畏れからと考え神を見

隣人愛系では聖隷学園の「隣人愛に基づく学び・成長」を例に。隣人愛愛されているから人に奉仕でき、その生き方自体が神様の存在を証明でき

隣人愛の話は親切なサマリア人などいろんな話が加者の皆様の課題をZOOMのチャットで披露。そのいくつかご紹介

その後建学の精神の言葉、青山学院「地の塩、世の光」などをあげさせ

ヤベルという第三の立場から自分を見つめられる場所」第三の立場についてですね！ユニークさが出ます。「大谷翔平！」神と人を見る二刀流教育。しかも使命打者！最高のです！「個人の温度でキリスト教と関わり、キリスト教に触れることのできる環境のある学校」温度という言葉のチョイス、素晴らしいです。「愛の循環を学ぶ学校」無限の愛がぐるぐる回

イメージがいいですね！みなさんが少しでも自分の言葉にしようとトライアウトです。キリスト教そのものを理解する育。しかも使命打者！最高のです！「個人の温度でキリスト教と関わり、キリスト教に触れることのできる環境のある学校」温度という言葉のチョイス、素晴らしいです。「愛の循環を学ぶ学校」無限の愛がぐるぐる回

言葉です。今の私に足りないものだ！と感じ、早速実践しています。2つ目は、横山大輔さん、和子さんの賛美です。世界共通語ともいわれる音楽を通してご自身の想いを伝えられておられる姿はものすごく、他の方のお話を聞かれる姿（自分事のように捉え、常に笑顔あふれるお二人の姿）もとても素敵でした。私も趣味程度ではありませんが音楽（スネアドラム）をしております。

知恵の初め系では金城学院「主を畏れることは知恵の初め」を。神について、神の存在ありきの知恵を身につけるということ。

最後に大変僣越ながら、建学の精神を合体。ミッシヨンスクールとは「知識の原点は神様への畏れからと考え神を見

隣人愛系では聖隷学園の「隣人愛に基づく学び・成長」を例に。隣人愛愛されているから人に奉仕でき、その生き方自体が神様の存在を証明でき

隣人愛の話は親切なサマリア人などいろんな話が加者の皆様の課題をZOOMのチャットで披露。そのいくつかご紹介

その後建学の精神の言葉、青山学院「地の塩、世の光」などをあげさせ

特別講義

賛美を分かち合う

ゴスペルシンガー 横山大輔

「いのちの光」は、札幌の長沢崇史牧師が作詞作曲をしたワッシュプソング（現代賛美歌の称）で、現在の日本の教会でも少しずつ歌われている有名な曲です。

「いのちの光」は、妻の和子が書いた賛美ですが、私たちの人生に必要ないのちのパン、心のごはんである、聖書の言葉に答えがあるというテーマの曲です。

夏期学校に参加して

松本理沙

私はこの4月に転職し、初めてミッシヨンスクールに勤務しています。今回の夏期学校では、講師の鈴木契氏の講演・導入を踏まえて、「ミッシヨンスクールとは？」との問いに対する答えを、グループワークを通じて、自分の言葉で短

「いのちの光」は、妻の和子が書いた賛美ですが、私たちの人生に必要ないのちのパン、心のごはんである、聖書の言葉に答えがあるというテーマの曲です。

最後、「希望は失望に終わらない」は、人生にどのような困難があっても、神様の愛は私たちに見捨てられない。この愛を届けるために生きていこう

「いのちの光」は、妻の和子が書いた賛美ですが、私たちの人生に必要ないのちのパン、心のごはんである、聖書の言葉に答えがあるというテーマの曲です。

キリスト教教育者物語

(84)

学校法人
草苑学園と
三好浪江

1954年4月26日に「原宿高等保育学校」としてスタートした草苑保育専門学校の「入学案内」を見ると、校長佐藤初重と並んで教務主任に三好浪江の名前が見える。

三好浪江は1908年1月に鹿児島に生まれた。長じて山脇高等女学校を経て1929年に玉成保育専門学校を卒業した。18歳の時に築港福音教会でアンブライト師より受洗した。

玉成を卒業後、清澄幼稚園から始まりいくつかの幼稚園の設立にも尽力する。1945年の敗戦を迎え、「一生のうちのあるべき教育を（浪江の日誌から）しながら日々を過ごす中で1950年に大森に八景坂幼稚園を設立した。文部省の設立認可条件にあう適地を探すうちに、折り求めてきた「神様の創造された生命の教材があふれる」自然豊かな目白の成蹊女子部の跡地が与えられ、1955年に名称を草苑幼稚園と改めて開園が許可されることになった。



第1回草苑保育専門学校修養会（1961年1月国領「憩いの家」前列中央が三好）

キリスト教教育者 物語

(85)

横浜英和学院初代校長
ハリエット G.ブリテン
Harriet Gertrude Brittan
(1822~97)



ブリテン



山手120番校舎

父親がイギリス国教会の司祭であったブリテンは、幼少期に家族でイギリスからアメリカのブルックリン（ニューヨーク）に移住してきた。裕福な家庭で何不自由なく育ったが、8歳の時、3階から1階へ転落する事故に遭い、10年ほどベッドで過ごすことを余儀なくされた。

しかしその間に外国伝道への夢を膨らませ、32歳の時、アフリカ伝道の決意を家族に話した。当然の反対もあったが、彼女の決意は固いものであった。1854年から2年間、聖公会宣教局よりアフリカのリベリアに派遣された。アメリカから戻された奴隷と原住民の子供対象のキリスト教学校を拠点に教育、伝道活動を活発に行った。しかし、熱帯性の高温の気候のために、熱病と闘う日々でもあった。

その後、1861年から17年間、インドのカルカッタに婦人一致外国伝道協会から派遣され、ミッションホームを設立し、女性たちの自立を助けた。帰国後、アフリカ、インド

での宣教活動について本に著し、外国伝道の必要性を多くの人々に訴えた。その本は当時の外国の様子を知る手掛かりにもなり、好評であった。

1880年、58歳の時、アメリカメソジストプロテスタント婦人伝道局より日本に派遣され、横浜山手の居留地に4人の子供を集めて横浜英和学院の前身であるブリテンスクールを創立させた。翌年東京横浜毎日新聞にブリテン女学校の名称で生徒募集の広告を出した。女子教育を目指していたが当初は男女共学で、創立4年目に、有島武郎が妹と共に入学し、宣教師との思い出や、当時の学校の様子がうかがえる「一房の葡萄」の童話を後に発表している。

生徒数は増加し、1883年には、横浜の歴史本にも掲載されることがある山手居留地120番館を購入した。本国からの費用では足りず、彼女は自費で半分をまかなった。5年の任期終了後も横浜に残り、混血児の世話や来日宣教師への宿の提供などを独立して行った。

1897年、自費を使い果たし、病を得て、帰国を余儀なくされた。サンフランシスコ到着の翌日、ホテルで、「主よ、御心のままに」と言って息を引き取り、サンフランシスコの墓地に眠っている。墓碑銘には、「彼女の肉体は滅びた。しかし今なお語りかけている。」と刻まれている。しかし100年以上の歳月の経過で、判読し難くなった。学院はお墓を建て替え中で、年内には完成予定であり、墓参する日を楽しみにしている。伊藤美奈子〈横浜英和学院理事長〉

第66回東日本小学校教職員協議会 関東学院六浦小学校で開催



す。そこには神様からいただいている清らかな地下水が流れています。そこに到達すると初めて人は素直になれ、心の底の底、どん底で神様に向かつて自分を捨て願うと、神様の力で助けてくださると、安積先生は、詩篇37篇4節を引用され勧められました。

自問3は、「私は何を恐れて、いる人間なのか、それは恐れるに値するものか」でした。この質問を安積先生はある学校の聖書クラスの高校3年生に問いました。すると2つの恐れが明らかとなりました。

第一は「時代が怖い」で、第二は「人が、親が怖い」でした。そして保護者会でも対話を持ち、親自身が「心の闇」を直視することによって、子は親の呪縛から解放され安定し、自分の問題に向き合っていくことができる、という希望を語られました。

自問4は、「私は、何を信じて、いる人間なのか」でした。安積先生は、子ども達がこれから生きねばならない時代を「深層崩壊」で現され、「上辺」だけのもの・「その場のしぎ」のものは通用せず、自身を支える基軸をどこに置けるかが問われると言われました。そこで、目には見え

日時11月19日(土)
場所11 関東学院六浦小学校
チャペル(オンライン併用)

安積力也先生(写真)(元基督教独立学園高等学校校長)の講演の内容をご紹介します。先生は、「希望」を知らない子どもたち、という発題をされました。副題は「自らの『魂』と対話していますか」です。「人間って、自分を知る量でしか、他者を理解できないのですね」と、ある高校1年生の言葉から気がつかされ、安積先生は「お母さん、ごめん」自己吟味の真理の深さが教師一人一人に問われているとし、4つの自問を提示されました。

自問1は、「私の子ども時代は、いつ終わっ場所11 関東学院六浦小学校チャペル(オンライン併用)か」でした。安積先生は、自己の思春期の体験を話され、外側の自分とは裏腹の「内面で願う私」を発見したこと、大人は自己を押し殺しつつ、本当に自分でない自分を表面に出しながら生きていくことに、高校生自らの問題に向き合っていくことができる、という希望を語られました。

自問2は、「私は、本当のどこ、何を願っている人間なのか」で、自問3は、「私は何を恐れて、いる人間なのか、それは恐れるに値するものか」でした。この質問を安積先生はある学校の聖書クラスの高校3年生に問いました。すると2つの恐れが明らかとなりました。

第一は「時代が怖い」で、第二は「人が、親が怖い」でした。そして保護者会でも対話を持ち、親自身が「心の闇」を直視することによって、子は親の呪縛から解放され安定し、自分の問題に向き合っていくことができる、という希望を語られました。

自問4は、「私は、何を信じて、いる人間なのか」でした。安積先生は、子ども達がこれから生きねばならない時代を「深層崩壊」で現され、「上辺」だけのもの・「その場のしぎ」のものは通用せず、自身を支える基軸をどこに置けるかが問われると言われました。そこで、目には見え

第7回西日本小学校教職員協議会 西南学院小学校より動画配信にて

7月30日(金) 西南学院小学校を会場校として、「キリスト教教育の具現化のために」人格形成期におけるキリスト教主義教育とその役割・教師の学びをテーマに、第7回西日本小学校教職員協議会が動画配信により行われました。コロナ禍で1年延期とな

り、直接集まって交流することもできなかったことは残念でしたが、このような形ではあっても開催できたことに感謝したいと思っています。

動画は前半と後半に分けて配信され、前半では、会場校挨拶、開会の祈りに続いて、活水女子大学健康生活学部子ども学科教授の前田志津子先生による講演が行われました(写真)。カンボジアと日本の小学生たちの意識の違いや先生ご自身の体験、中村哲氏に触れてのお話でしたが、参加者からは、「日本とカンボジアの子どもの『神さま』のお願い』の比較が興味深かった。物質的で現実逃避的なものが多い日本に対して、家族や周囲の人との関わりが豊かさを喜び臨むカンボジアの子ども。豊かさの質が違ふのだが、キリスト教主義の学校がめざす豊かな心とは、明らかに後者である」と考える。神の愛は人を通してあらわれるものだから、人と人とのかわりを大切に、そこから生まれる豊かさを喜ぶしながら、子どもたちのふ子どもたちを育てていきたいとあらためて思った。などの感想が寄せられた。ちなみに後半では、本学院にある聖書植物園の紹介が行われ、植物園全体についての簡単な説明に続き、聖書植物園の創設から携わってきた西南学院大学神学部小林洋一名教授による「緑の考古学」聖書植物の復元」の講演が行われました。参加者からは、「聖書に出てきた植物を復元・展示しよう」という発想をとても興味深く感じました。大昔の異国の地のものを復元するということは、並大抵の努力では無理だと思ひます。実際に見て触



宮崎隆一
西南学院小学校校長

コロナの猛威が収まらない中、夏休み明けの授業再開に向けて各校から対応に苦悩される声が届きます。礼拝、授業の短縮・オンライン実施、登下校時刻、学年分散、部活動、宿行等、対応に苦心されています。学生生徒児童、保護者家族、学校関係者が感染から守られますように祈ります。

「世界の国々が仲良くし、地上の天国を作ることがオンラインブックである」と半世紀以上に学びました。この社会にその真の精神が活かされま

な心が大切であると強調されました。見えない私の心を支えるためには、自問4の問いは避けられませんか。人は必ず心の中で何かを信じているはず。それを吟味しない、と訴えられました。

安積先生は、死と向き合う魂に平安があるかどうかを重要視され、私たちに次のように問われました。皆さんは、自らの「魂の叫び」に気づき、その「魂」と対話しておられますか？

中村謙一
聖学院小学校チャペル

さとは、明らかに後者である」と考える。神の愛は人を通してあらわれるものだから、人と人とのかわりを大切に、そこから生まれる豊かさを喜ぶしながら、子どもたちのふ子どもたちを育てていきたいとあらためて思った。などの感想が寄せられた。ちなみに後半では、本学院にある聖書植物園の紹介が行われ、植物園全体についての簡単な説明に続き、聖書植物園の創設から携わってきた西南学院大学神学部小林洋一名教授による「緑の考古学」聖書植物の復元」の講演が行われました。参加者からは、「聖書に出てきた植物を復元・展示しよう」という発想をとても興味深く感じました。大昔の異国の地のものを復元するということは、並大抵の努力では無理だと思ひます。実際に見て触

- <行事予定> (変更の可能性あり)
- 9/7 第65回大学部会研究集会 (オンライン)
 - 11 キリスト教活動担当事務職員研修会 (オンライン)
 - 16 第63回中高研究集会 (オンライン)
 - 10/2 本部・地区事務局会議 (オンライン)
 - 21~23 第54回全国聖書科研究集会→中止
 - 11/5・6 第63回学校代表者協議会 (オンライン)
 - 6 第6回全国災害支援連絡会議 (松蔭中高・オンライン併用)
 - 20 キリスト教学校教育懇談会第19回講演会 (オンライン)
 - 29 中小規模学校法人の連携協力プロジェクト (オンライン)

事務局だより

今号には6・7月の3件の研修会報告を掲載。昨年はコロナ禍で中止となった研修会、講師・実務委員の丁寧な準備と打ち合わせ、参加者の協力によりオンライン開催の形で行いました。対面と比較しての制約・特長・内容の濃さなど、評価はいかがでしょうか。ライオン配信やアーカイブ公開の試みもなされました。今年度11月までの全国研修は右掲載の通り1件中止の他、オンライン又はオンライン併用で開催の予定になりました。